

# Case Report

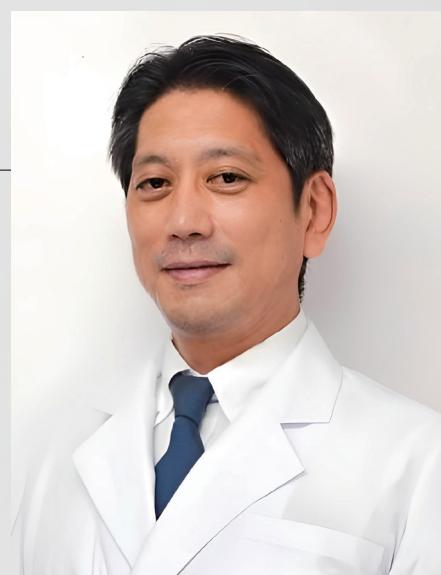
Direct Anterior Approach (DAA) を用いたConformity™ Stemと  
U-Motion II PLUS™ Cupの使用経験

社会医療法人 河北医療財団 河北総合病院  
整形外科 部長

湯浅 崇仁 先生

◆ 略歴

- 1994年 順天堂大学付属順天堂医院
- 2000年 同愛会病院
- 2003年 順天堂大学付属順天堂医院
- 2005年 Thomas Jefferson University
- 2008年 順天堂大学付属順天堂医院
- 2016年 順天堂大学浦安病院 准教授
- 2022年 河北総合病院



## 製品紹介

# Conformity™ Stem

## Femoral Hip System



### ◆ 5 Neck Option

- 5種類のネックラインナップを持ったFull HA coated stem  
より多くの患者の解剖に適応し、股関節構造を再建



### ◆ HAコーティング

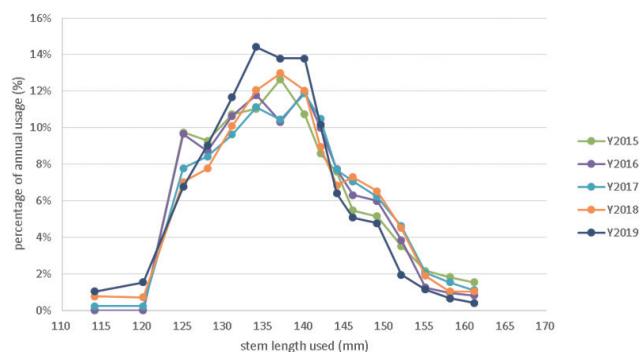
- 臨床的に証明された片側155μmのHAコーティングを採用。  
厚いHAは温存された海綿骨層との早期のオッセオインテグレーションが期待される



HAコーティング(155μm)

### ◆ リーズナブルなステム長

- United Orthopedic社 のWedge Taper型  
ステムUTF Reduced stemの販売経験から、  
臨床で必要とされるステム長(115 ~ 160mm)を  
エビデンスとして設定



### ◆ セメントシステムオプション

- セメントレスシステムで十分な固定が得られない場合、  
同一のプローチでセメントシステムを使用することが可能



## 製品紹介

# U-Motion II PLUS™ Cup

## Acetabular Hip System



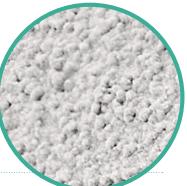
### ◆ 複数のカップバリエーション

- ・44mm～62mmまでのクラスターホール、マルチホールのカップ構成



### ◆ カップ/ライナーカッピング

- ・46mmカップに32mmヘッド / 50mmカップに36mmヘッドが使用可能



### ◆ TPS PLUS + HAコーティング

- ・特殊なチタンプラズマスプレー PLUS (TPS PLUS) コーティング技術により、コーティングの粗さ(Ra)を大幅に向上
- ・コーティングされたHAは海綿骨とのオッセオインテグレーションを促進



### ◆ ポリエチレンライナー用のロッキングリング

- ・ポリエチレンライナーとの強固な固定が可能
- ・United Orthopedic社のU2カップと比較し、約40%の力のインパクションでスナップイン可能



### ◆ E-XPEポリエチレンライナー

- ・摩耗耐性、機械的強度、酸化安定性を向上
- ・ローディング部分(45°)のライナーの厚みは6mm以上を確保



### ◆ マルチアングルスクリューホール

- ・32°のスクリューアンギュレーションを許容

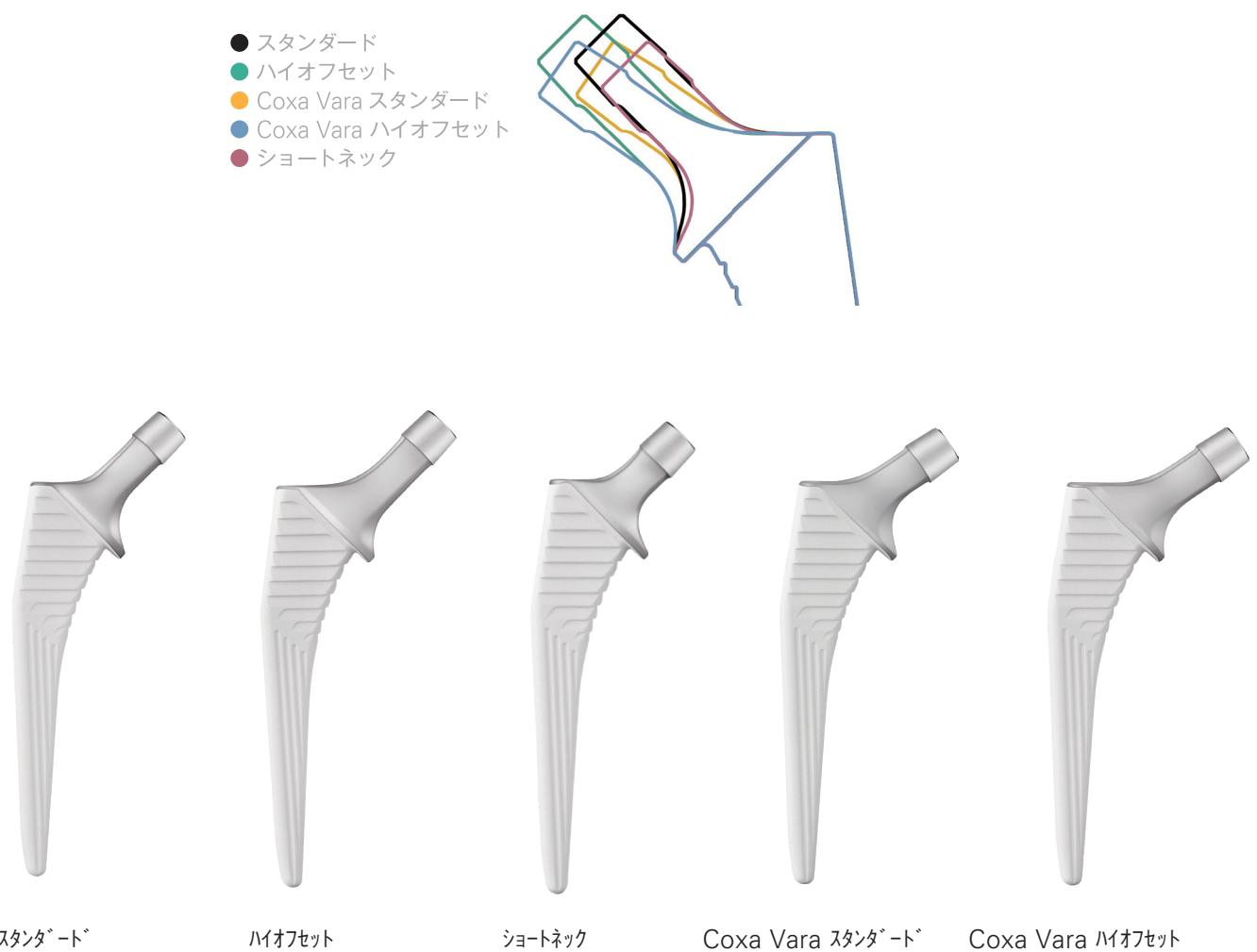
## 【はじめに】

人工股関節置換術(THA)では主に前方、側方、後方アプローチが用いられている。筆者は後方アプローチで手術を行っていたが、術後早期の脱臼例を経験したため、2011年からDirect Anterior Approach (DAA)に変更した。2017年以降は高位脱臼例にもDAAでTHAを行っている。手術は通常手術台で行い、大腿骨操作の際に下肢を伸展し、術中イメージを使用している。

## 【DAA-THAでのインプラント選択】

DAAでは仰臥位での手術が可能であり、イメージの使用が容易でインプラントの正確な設置が可能である。また仰臥位で行うため両側同時手術も行いやすい。しかし、システム挿入時に注意が必要であり、Learning curveの原因となっている。そのためDAAではショートシステムが用いられることが多い。筆者もDAA導入時はショートシステムであるUTS HA Stemを使用していたが、subsidenceを認めた症例があり、Conformity Stemに変更した。このシステムは長期臨床成績が確認されているFull ハイドロキシアパタイト(HA)コーティングシステムのコンセプトを継承し、生物学的固定を促進するクラシックなデザインである。骨温存型システム(Taper Stem)または髓腔占拠型システム(Cylindrical Stem)と同様の手技で、Conformityシステムは、海綿骨を圧縮するコンセプトにより、生体活性化する海綿骨の層を温存する。またアジアで製造され、アジア人種に適したサイズを用意しており、さらに複数のネックオプション、カラードシステムを選択することにより、骨脆弱性のある症例に対しても強固な固定が可能で、さまざまな症例に対応が可能である。

» 図-1



## 症例紹介

## 症例1 63歳女性 右変形性股関節症

### 【現病歴】

50歳で右股関節痛を自覚し近医を受診。右寛骨臼形成不全を指摘されていた。1年前から右股関節痛が増悪し、右変形性股関節症の診断を受けた。歩行時痛が悪化し仕事に支障をきたしたため手術を希望された。術前JOA score 43点。

### 【治療経過】

全身麻酔下に右DAA-THAを行った。手術時間46分、出血210g

### 【インプラント】

United Orthopedic社製

Cup	U-Motion II PLUS Cup Cluster-hole 48mm
Liner	E-XPE 0 Deg. 32mm I.D. 48mm O.D.
Head	BIOLOX delta 32mmDia. +1mm Neck length
Stem	Conformity #5 Standard Offset Collared Stem

### 【術中所見・術後経過】

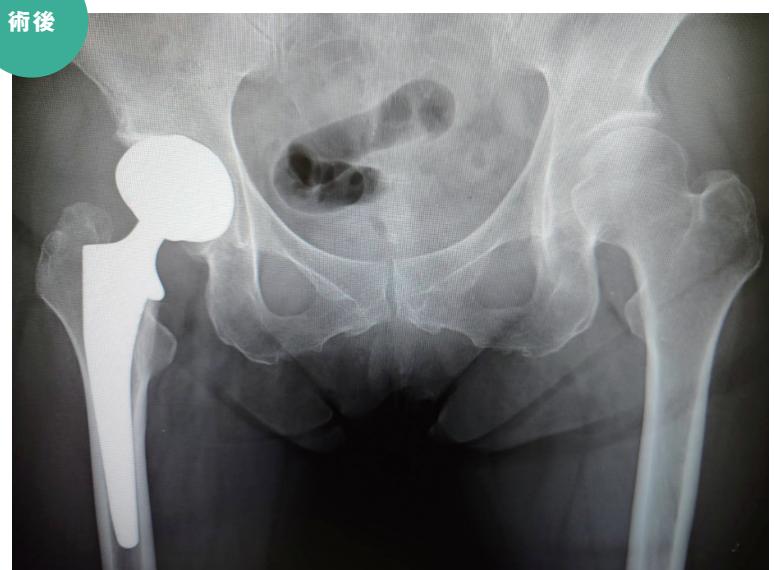
カップ、ステムともに良好な初期固定性が得られたため、術翌日から可及的全荷重を許可し、術後7日で杖歩行可能となり、階段昇降が可能となった術後14日で退院となった。術後1か月で杖なしで仕事に復帰することができた。調査時JOA score 94点。

## 02

術前



術後



## 症例紹介

## 症例2 66歳女性 両側変形性股関節症

### 【現病歴】

60歳で両側股関節痛を自覚し近医を受診。両側寛骨臼形成不全による変形性股関節症を指摘されていた。半年前から両股関節痛が増悪し、可動域制限およびADLに支障があり手術を希望された。本人の希望で両側同時手術を予定した。術前JOA score 右38点、左35点。

### 【治療経過】

全身麻酔下に両側DAA-THAを行った。手術時間124分、出血480g

### 【インプラント】

United Orthopedic社製

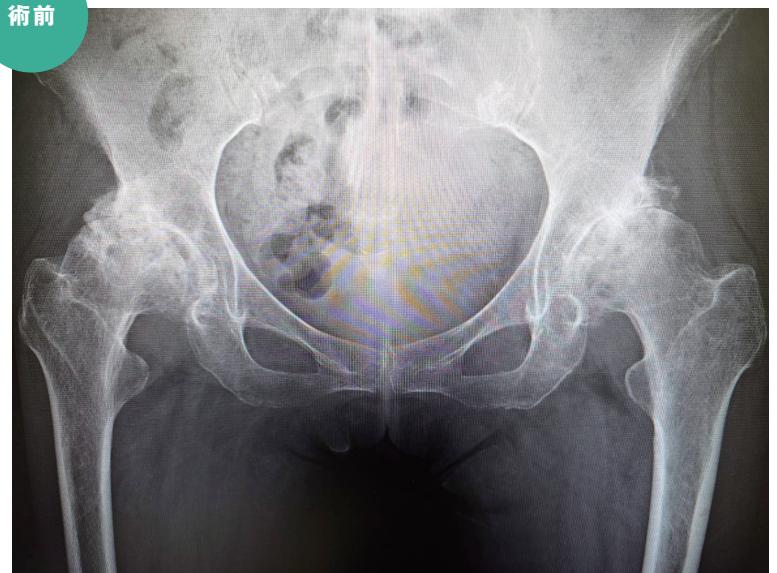
Cup	右:U-Motion II PLUS Cup Multi-hole 48mm 左:U-Motion II PLUS Cup Multi-hole 48mm
Liner	右:E-XPE 0 Deg. 32mm I.D. 48mm O.D. 左:E-XPE 0 Deg. 32mm I.D. 48mm O.D.
Head	右:BIOLOX delta 32mmDia. -3mm Neck length 左:BIOLOX delta 32mmDia. +1mm Neck length
Stem	右:Conformity #5 Standard Offset Collared Stem 左:Conformity #6 Standard Offset Collared Stem

### 【術中所見・術後経過】

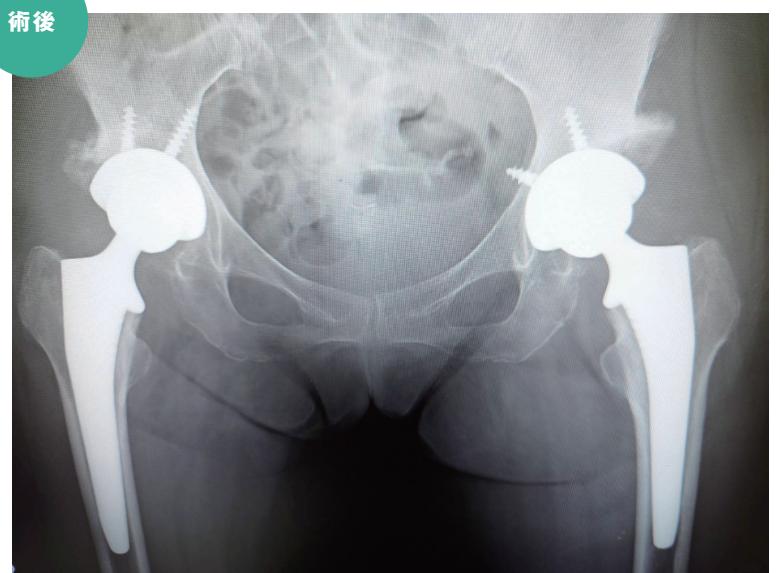
両側例では術前に自己血400g採取し返血している。本症例ではカップは初期固定性を高めるためスクリュー固定とした。術翌日から歩行器による歩行訓練を行い、術後7日で杖歩行が安定した。術後15日で階段昇降も可能となり退院となった。術後1か月で杖なし歩行が可能となり可動域も改善した。調査時JOA score 右92点、左90点。

## 03

術前



術後





Each Step  
We Care



CR202505(3)R0



©2025 United Orthopedic Japan inc.

◆ 製造販売元  
ユナイテッド・オーソペディック・ジャパン株式会社  
〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-9-40 銀洋ビル5F  
TEL 045-620-0741 FAX 045-620-0742  
Unitedロジスティクスセンター ☎ 0120-16-0805  
Unitedロジスティクスセンター FAX 045-620-3416

◆ 販売店

